
私と君。

サラ@リアでも友達がいらない

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

私と君。

【Nコード】

N9931X

【作者名】

サラ@リアでも友達がない

【あらすじ】

勢いで書いてしまった詩、第2弾です。

何も出来ない主人公と、なんでも出来る”君”の詩です。

なんでも出来る君。うらやましいな……。

(前書き)

またまた来ました私の詩。

暇でもないのに書いてました。

友達の事を考えてたら、ちよっと……ね。

それではどうぞ。

どうしても。

どうしても上手く出来ない。

どんなに工夫をしても、どんなにがんばってみても。

どうしても出来ない。

君には出来るのに。

私には出来ない。

どうして？

どうしても出来ないの？

どうして出来るの？

私は何も出来ない。

君はなんでも出来る。

いいな。

うらやましいな。

何も出来ない私は、ずっと立ち止まったまま。

何でも出来る君は、ずっとずっと遠くに。

街も、人も、夢さえも。

私を置いていく。

私を置いて、先に、先にいってしまふ。

待ってよ……。

置いていかないで……。

どうしても。

どうしても上手く出来ない。

皆、何も出来ない私を笑ってる。

何も出来ない私を見下す。

もう嫌だ……。

キラリ、鈍く光る言葉^{ナイフ}。

ダラダラと流れ出る真っ赤な私の……。

もうだめ。

だんだん意識が遠のいていく。

何も出来ない私は、ずっと立ち止まったまま。

何でも出来る君は、ずっとずっと遠くで、輝く。

> i 3 3 7 2 1 — 3 8 4 2 <

E N D

(後書き)

なんか、詩を書くとかクサイことを簡単にかけてしまるのが不思議。

これは私と私の友人達を比べて、私のほうがなんか劣ってるって感じがしたから書いたようななんというか。

私にはどう頑張っても、出来ないのかな。
。

みたいなの。
これって、バットエンドというのだろうか。

とりあえず、感想とか待ってます。
では。

by サラ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9931x/>

私と君。

2011年11月15日21時32分発行